



県内各地の自然エネルギー勉強会の様子

(特非) 環境ネットやまがた

山形県・村山地域における 市民参加型再生可能エネルギー 普及推進活動

一般助成

3年目

知識の提供・
普及啓発

地域の住民や団体が再生可能
エネルギーについて学ぶ機会として
勉強会やセミナーへの参加者数

253人

山形県内における再生可能
エネルギーの取組支援・事業化に
関する相談対応(3年間)

129件

活動の全体目標に
対する達成度

100%

課 題

東日本大震災や福島第一原子力発電所の事故を契機に、既存のエネルギー形態から、山形の自然資源を活用した再生可能エネルギーへの転換・利用拡大が求められている。

目 標

山形県に住む県民やNPO、企業が連携して、地域主体となる再生可能エネルギー事業のモデルを検討して実践することで、山形県内の地球温暖化防止活動の推進や再生可能エネルギー普及促進につなげていく。

活動内容

地域や住民主導型の再生可能エネルギー事業を普及推進していくため行政、民間企業、学識者などの有識者で構成される協議会をつくり、多様なアドバイスのもと、地域や住民が主体となる再生可能エネルギーの取組みの検討や再生可能エネルギーの普及啓発イベントを行った。また住民、NPO、企業が集まり「やまがた県民自然エネルギー株式会社」を設立して、地域・住民参加型の太陽光発電事業の実践をした。



地域で取り組む太陽光発電事業

達成できなかったこと

当初計画していたことは、すべて達成した。

今後の展望

地域主導による再生可能エネルギー取組みに関する情報発信や普及啓発を行い、実践の環を広げていく。

成果と工夫した ポイント



成果

山形県民・NPO・企業・行政が連携し地域主体型の再生可能エネルギーの協議や検討を行い、実際に県民参加型の太陽光発電事業を実践して、その取組みを発信することで普及啓発を行っている。

工夫

地域・住民の参加型の目標にして、多様な関係者と密に連携して本プロジェクトを進めていった。